

受付番号：

## 平成30年度I期 ワーク・ライフ・バランス実現のための研究支援制度利用申請書

申請者氏名	印	性別	
所属・職名			
連絡先	TEL： E-mail： 休業中も、連絡可能な宛先をご記入ください。		
利用期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日		
雇用したい 支援員の形態	<p>1) 臨時職員</p> <p>一般業務 ( ) 人、週 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間          専門業務 A ( ) 人、週 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間          専門業務 B ( ) 人、週 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間          専門業務 C ( ) 人、週 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間※1日当たり7時間45分未満の勤務時間を設定する場合は、( ) に <u>1時間単位</u> で記入すること。</p> <p>2) リサーチ・アシスタント(RA)</p> <p>博士前期課程 ( ) 人、月 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間          博士後期課程 ( ) 人、月 ( ) 日、1日当たり ( ) 時間          ※1日当たり7時間45分未満の勤務時間を設定する場合は、( ) に <u>1時間単位</u> で記入すること。</p> <p>3) ティーチング・アシスタント(TA)</p> <p>博士前期課程</p> <p>ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回          ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回</p> <p>博士後期課程</p> <p>ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回          ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回</p> <p>シニア・ティーチング・アシスタント(STA)</p> <p>ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回          ゼミ・講義名： ( ) 人、( ) 回</p> <p>※TAは1回当たり2時間とする。ゼミ・講義ごとに人数と回数を記入することとし、授業回数を超えない範囲で申請すること。          ※臨時職員、RAの給与水準、TA謝礼金の時間単価等(平成29年度)については、添付資料を参照。          ※平成30年4月1日～平成30年9月30日は、26週とする。</p>		
部局長氏名と承認印	印		

## 1. 研究計画・内容

研究テーマ：

研究計画・内容：

※研究計画・内容について、簡潔に記入してください。

## 2. 本制度の利用計画

※支援員に依頼したい業務内容と勤務形態（勤務予定時間など）について、具体的に記入してください。

なお、業務内容は子どもの養育や事務ではなく、研究・教育にかかわるものに限定されます。

### 3. 本制度の申請理由

#### 1) 妊娠・出産・育児、介護に関する現状について

①妊娠・出産、育児、介護に関する現状（妊娠・出産・育児・介護に関して申請者が行っている活動の状況および、それらをめぐる申請者の身体的状況、子ども的人数、年齢、要介護者の年齢、市町村認定の要介護度、要介護認定期間など）

②育児・介護に関する社会的支援（保育所入所の有無、施設利用状況など）の現状

③育児・介護に関する家族的支援（配偶者等との分担、支援など）の現状

④育児休業・介護休業の取得状況（取得していない場合は、取得していない理由および取得と同等以上に育児・介護にたずさわった状況について記載する）

※本学はダイバーシティ推進のため、男性の育児休業・介護休業の取得を推奨しています

2) 1) から生じる研究上の困難について

--

4. その他

--

※その他特記すべき事項があればご記入ください。

付記

申請書に記載された個人情報、本事業の選考にのみ使用し、個人情報として適切に管理します。

【添付資料】 臨時職員、RA の給与水準等および TA の謝礼金の時間単価（平成 29 年度）

1) 臨時職員の賃金単価（※別途、通勤費 上限 2,600 円/日を支給）

区 分	分 類 基 準	賃金単価 (時給)
一般業務	・一般（研究）事務補助 ・軽作業 ・実験補助	960 円
専門業務	A	・専門知識は要するが単純・軽易な業務 <u>1,060 円</u>
	B	・専門知識を要する業務 <u>1,190 円</u>
	C	・専門知識を要する特に高度・困難な業務 <u>1,280 円</u>

2) RA の給与水準

○1 日当たり 7 時間 45 分を勤務時間とする場合

勤務日数	大学院博士前期課程	大学院博士後期課程
16 日（参考）	154,000 円	179,600 円
16 日未満	$154,000 \text{ 円} \div 16 \text{ 日} \times \text{勤務日数}$ (1 日 : 9,625 円)	$179,600 \text{ 円} \div 16 \text{ 日} \times \text{勤務日数}$ (1 日 : 11,225 円)

○1 日当たり 7 時間 45 分未満の勤務時間を設定する場合

例：博士前期課程 1 人、月 6 日、1 日当たり 5 時間、6 ヶ月間利用

<金額の計算方法>

月給の算出 :  $9,625 \text{ 円} \div 7.75 \text{ 時間} \times 5 \text{ 時間} \times 6 \text{ 日} = 37,258.064\dots$

月給の切り上げ : 1 円未満の端数切り上げ ⇒ 37,259 円 × 6 ヶ月 = 223,554 円

3) TA 謝礼金の時間単価

職 区 分	時間単価
ティーチング・アシスタント(TA)	(D) 1,300 円 (M,P) 1,200 円
シニア・ティーチング・アシスタント(STA)	1,600 円